

陸奥湾湾口海域のイカナゴ幼魚 (コウナゴ) 分布調査結果について (R1)

(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所

陸奥湾湾口海域において、夜間に集魚灯を5分以上照らして、イカナゴ幼魚 (コウナゴ) の分布状況を目視観察しましたので、その結果をお知らせします。調査は令和元年5月前半および後半に、佐井村沿岸、外ヶ浜町平館沿岸、今別町沿岸で行いました (図1)。その結果、いずれの調査地点ならびに調査海域においてまとまった出現は見られませんでした (表1)。全体的に極めて少ない出現状況であり、昨年までと同様に分布密度は低いと考えられます (担当: 資源管理部)。

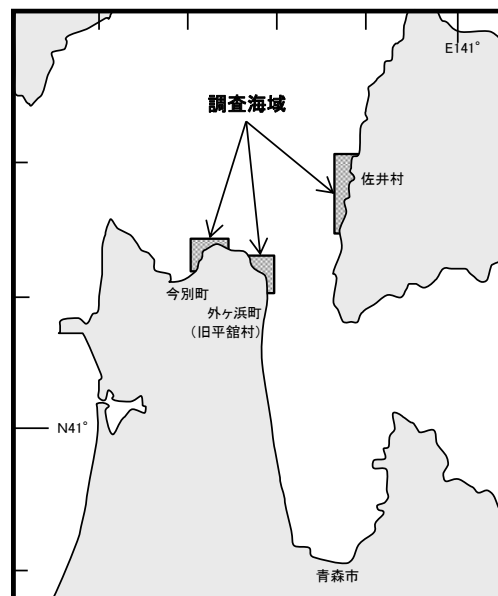


図1 調査海域の概略

表1 調査結果 (R1)

調査海域	調査月日	時間	調査地点数	水温(°C)	水深(m)	出現状況	主たる魚体サイズ
佐井村牛滝-福浦沿岸	5月13日	19:12-20:15	5	11.5-12.5	8.2-15.7	全地点で少ない	チリメン
佐井村牛滝-福浦沿岸	5月27日	19:15-20:25	5	13.3-14.3	7.9-12.8	皆無-少ない	チリメン-小羽
外ヶ浜町平館沿岸	5月10日	19:20-20:23	7	10.8-11.1	2.0-30.0	皆無-少ない	チリメン
外ヶ浜町平館沿岸	5月27日	19:43-20:37	6	14.0-14.2	5.0-15.0	全地点で皆無	—
今別町東部沿岸	5月13日	19:10-20:48	9	12.4-15.1	7.3-18.3	皆無-少ない	チリメン
今別町東部沿岸	5月27日	19:24-20:50	7	13.8-15.2	7.0-18.6	皆無-少ない	チリメン-小羽

少ない:1~数百個体程度